

第Ⅳ章

第2期アクションプログラムの実施方針

第Ⅳ章 第2期アクションプログラムの実施方針

『湘南ふじさわ下水道ビジョン』では、4つの視点、11の基本方針を定め、各施策を実施してきました。その間、東日本大震災（H23.3.11）や中央自動車道笹子トンネル事故（H24.12.2）の発生により、下水道の地震・津波対策や下水道管路の老朽化対策の重要性が再認識されました。また、平成27年度には下水道法の改正があり、官民連携など地域の実情に応じた浸水対策の推進、持続的な機能確保のための下水道管理、再生可能エネルギーの活用促進などに向けての制度改革が行われました。

『湘南ふじさわ下水道ビジョン・第2期アクションプログラム』では、第1期アクションプログラムの実施結果や下水道を取り巻く社会情勢変化等を踏まえ、4つの視点、11の基本方針ごとに具体的事業内容を定め、“継続”“強化”“新規”“見直し”“延期”“廃止”に分類し、「選択と集中」の視点を持った施策を展開します。

東日本大震災における下水道施設被害



マンホール突出



浄化センターでの路面陥没



マンホールと管渠の接合部破損



津波漂流物による建物への直接被害



津波によるマンホール蓋の飛散



浄化センター内への津波漂流物の侵入

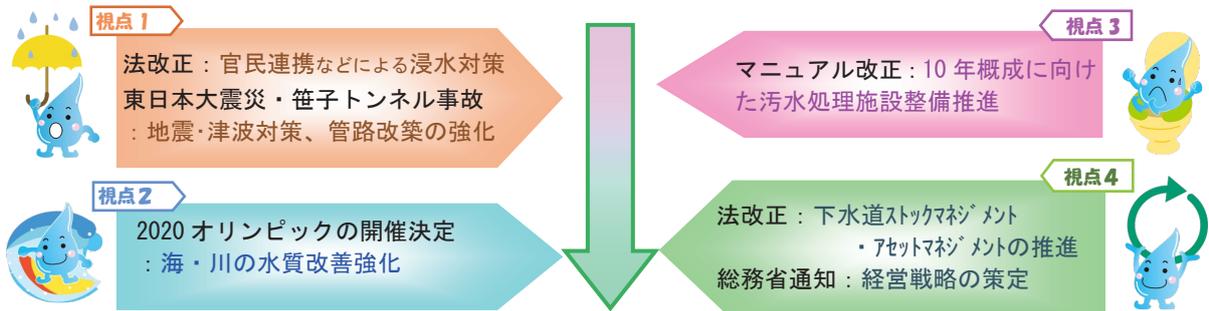
出典：『下水道地震・津波対策技術検討委員会報告書 東日本大震災における下水道被害の総括と耐震・耐津波対策の現状を踏まえた今後の対策のあり方』（平成24年3月 下水道地震・津波対策技術検討委員会）

用語：

湘南ふじさわ 下水道ビジョン【基本理念】
 ～湘南のひかり輝く海・まちを 未来へつなぐ下水道～



第1期アクションプログラムの実施 (H23～H28)



第2期アクションプログラムの実施方針 (H29～H34)

～社会情勢・ニーズの変化に対応した施策実施方針～

継続 強化 新規 見直し 延期 廃止

用語：アセットマネジメント (AM)、改築、ストックマネジメント

I 湘南ふじさわ 下水道のあゆみ

II 下水道ビジョン 策定の背景と目的

III 下水道ビジョンの基本理念と基本目標

IV 第2期アクションプログラムの実施方針

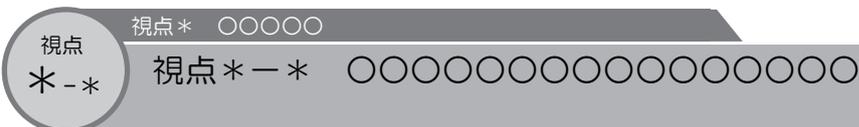
V 第2期アクションプログラムの事業計画

VI 第2期アクションプログラムの実現化の方針

IV-1 11の基本方針ごとの第1期アクションプログラム評価と第2期アクションプログラム実施方針

4つの視点、11の基本方針ごとに、第1期アクションプログラムの評価と第2期アクションプログラムの実施方針を次のように示します。

第2期アクションプログラム実施方針の整理項目



4つの視点、11の基本方針ごとに、方針・目標と具体的な施策内容を示します。

1. 『湘南ふじさわ下水道ビジョン』での方針・目標

『湘南ふじさわ下水道ビジョン』の長期目標に基づきアクションプログラムを実行するものとし、長期ビジョンでの“(1)方針・目標”と“(2)主な施策”を示します。

- (1) 方針・目標 『湘南ふじさわ下水道ビジョン』の長期目標
- (2) 主な施策 各基本方針で実施する主な施策内容。



2. 第1期アクションプログラム (H23~H28) の評価

『湘南ふじさわ下水道ビジョン』で定めた主な施策に対する平成 28 年度末時点での“(1) 主な施策の実施状況”と“(2) 活動指標・効果指標の評価”を示します。

(1) 主な施策の実施状況

『湘南ふじさわ下水道ビジョン』で示した“主な施策”ごとに第1期アクションプログラムの施策実施状況を示します。

(2) 活動指標・効果指標の評価

『湘南ふじさわ下水道ビジョン』で示した“主な施策”ごとに第1期アクションプログラムでの活動指標・効果指標の達成状況を示します。

また、各施策の実施状況や目標指標の達成状況については、今後の施策方針などにも反映させるために、次の分類で評価しました。

	追加・強化して実行した。高い実施効果が見込まれる など
	計画どおり実施した。計画どおりの効果が得られた など
	進捗に遅れがある。強化、改善等が必要 など
	必要なくなった又は延期した施策や、他施策で代行した施策 など

用語：

